マダコ浮遊期幼生の生残・成長に及ぼすナンノクロロプシスの効果および20m3水槽を用いた飼育事例について

メタデータ言語: Japanese
出版者:
公開日: 2025-04-24
キーワード (Ja):
キーワード (En):
作成者: 浜崎, 活幸, 福永, 恭平, 吉田, 儀弘, 丸山, 敬悟
メールアドレス:
所属:URLhttps://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014363

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



マダコ浮遊期幼生の生残・成長に及ぼすナンノクロロブ シスの効果および 20 m³ 水槽を用いた飼育事例について

浜崎活幸、福永恭平、吉田儀弘、丸山敬悟マダコ種苗を量産するための基礎試験として、養成アルテミアを餌料に用いて飼育したマダコ浮遊期幼生の生残・成長に及ぼすナンノクロロブシスの効果について調査した。また、20 m³ 水槽を用い、ナンノクロロブシスを飼育水へ連続添加して飼育を行った。これらの試験について評価指数を設定して検討した結果、飼育水へのナンノクロロブシスの添加は有効であると考えられた。20 m³ 水槽では、平均吸盤数 16.6 個の沈着移 行期 幼生23700 尾(生残率 28.9%)を取り揚げた。

栽培技研, 19(2), 75-84 (1991)